

「西東京市多文化共生推進指針策定に向けた日本人アンケート」集計結果（案）

【調査概要】

対象者：西東京市民

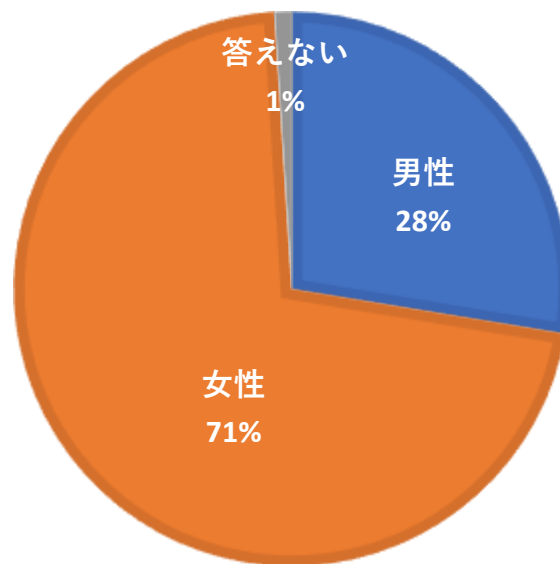
配布・回収方法：WEBによる配布・回答・回収

調査期間：令和7年6月4日（水）から7月10日（木）まで

【回答数】203件

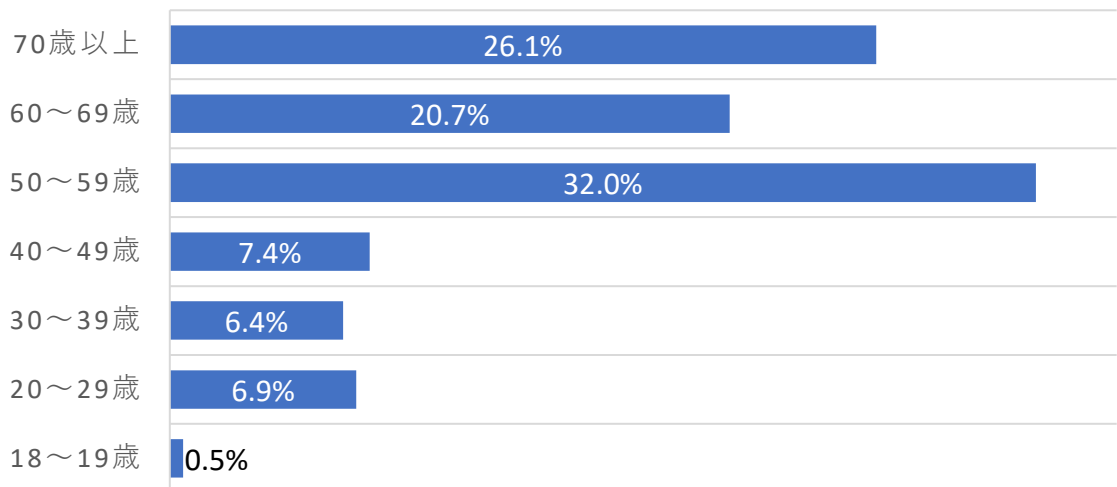
Q1.性別は何ですか。

■ 男性 ■ 女性 ■ 答えない



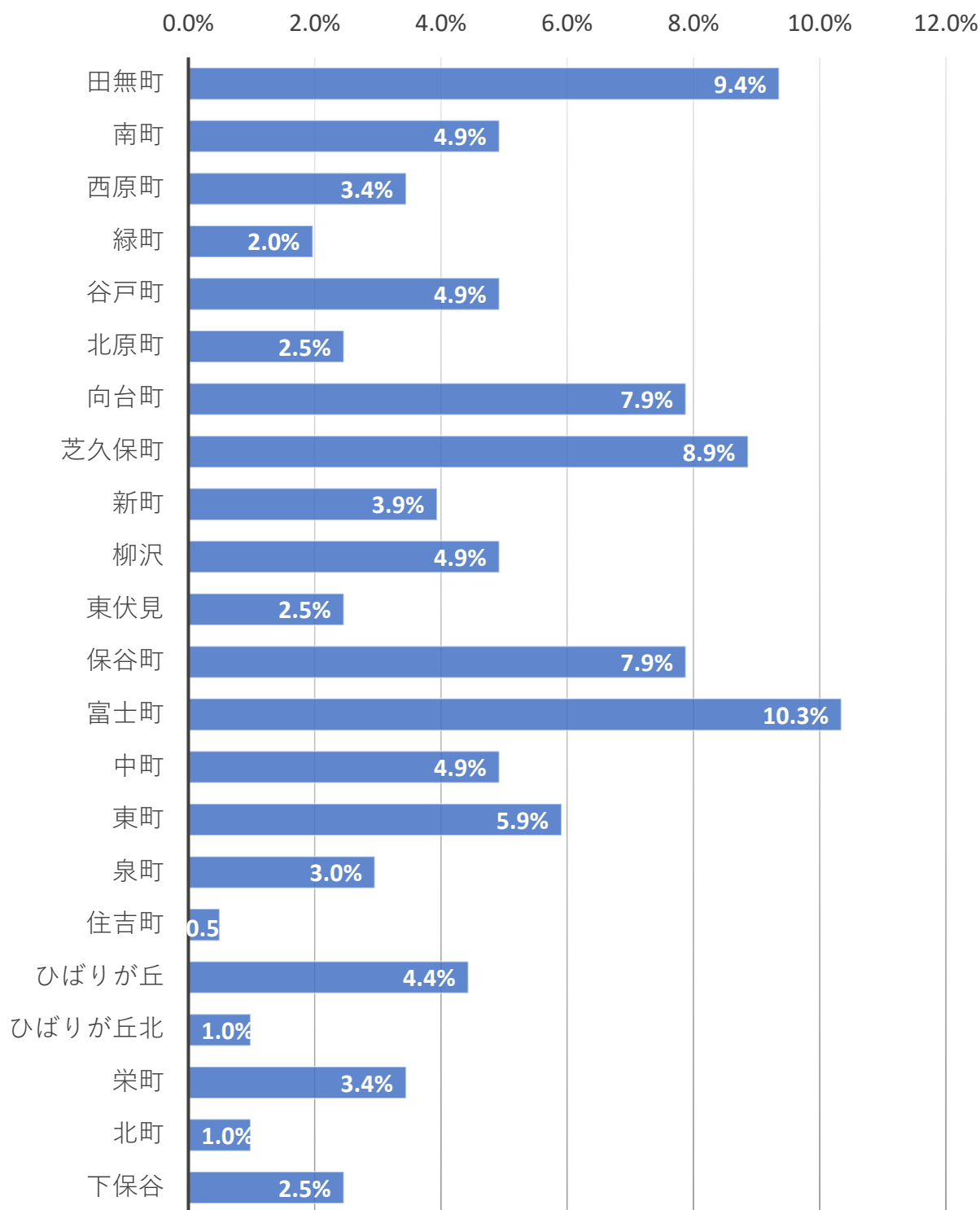
日本人回答者の性別は、「男性」が28%、「女性」が71%となっています。

Q2.何歳ですか。



年齢では、「50～59歳」が32%と最も多く、次いで「70歳以上」が26.1%となっています。

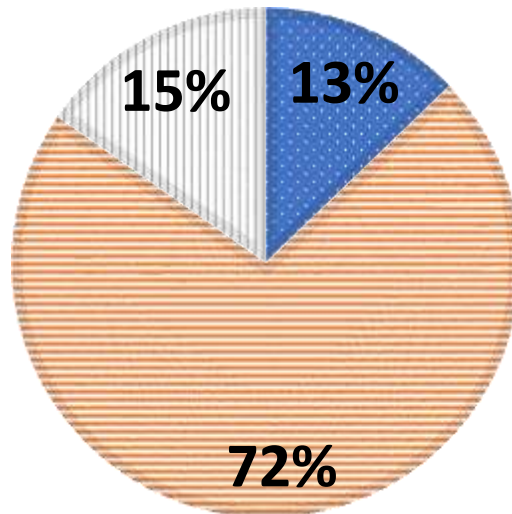
Q3.どこに住んでいますか。



居住地では、「富士町」が10.3%と最も多く、次いで「田無町」が9.4%、「芝久保町」が8.9%と続いています。

Q4.「多文化共生」という言葉を聞いたことがありますか。

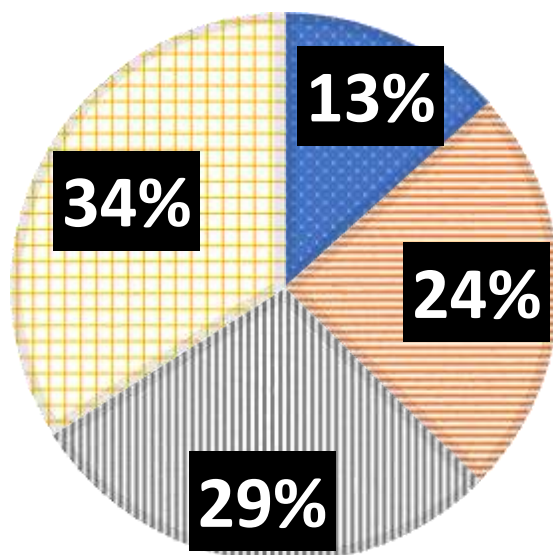
- 今回初めて聞いた
- ▨ 聞いたことがあり、意味も知っていた
- ▤ 聞いたことはあるが、意味は知らなかった



「多文化共生」という言葉について、初めて聞いた人は13%、聞いたことがあり意味も知っている人は72%、聞いたことはあるものの意味は知らなかった人は15%となっています。

Q5.日常生活の中で外国人と接する機会がありますか。

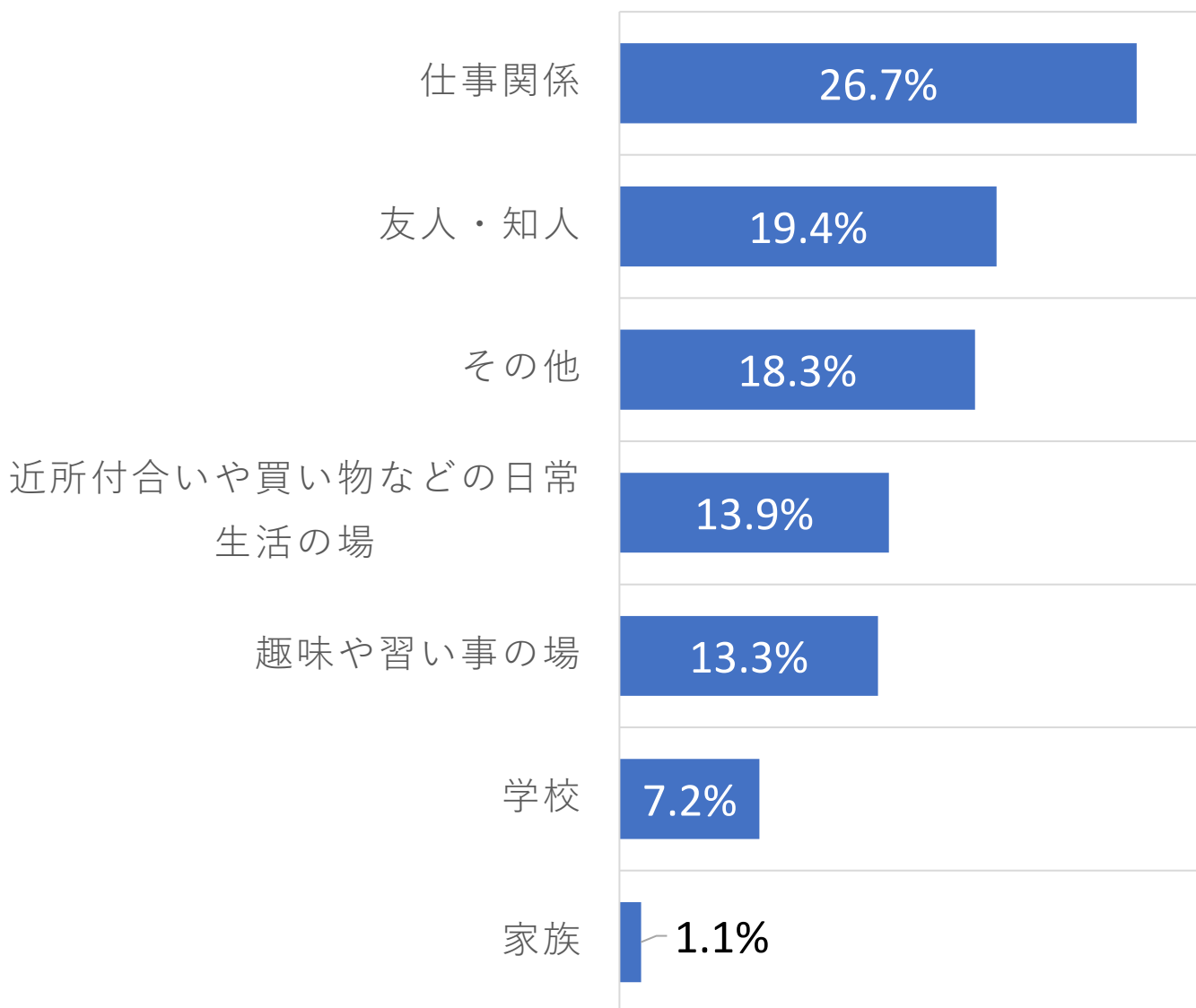
■ 全くない ■ ほとんどない ■ よくある ■ 時々ある



日常生活の中で外国人と接する機会が「よくある」、「時々ある」と回答した人が半数を超えています。

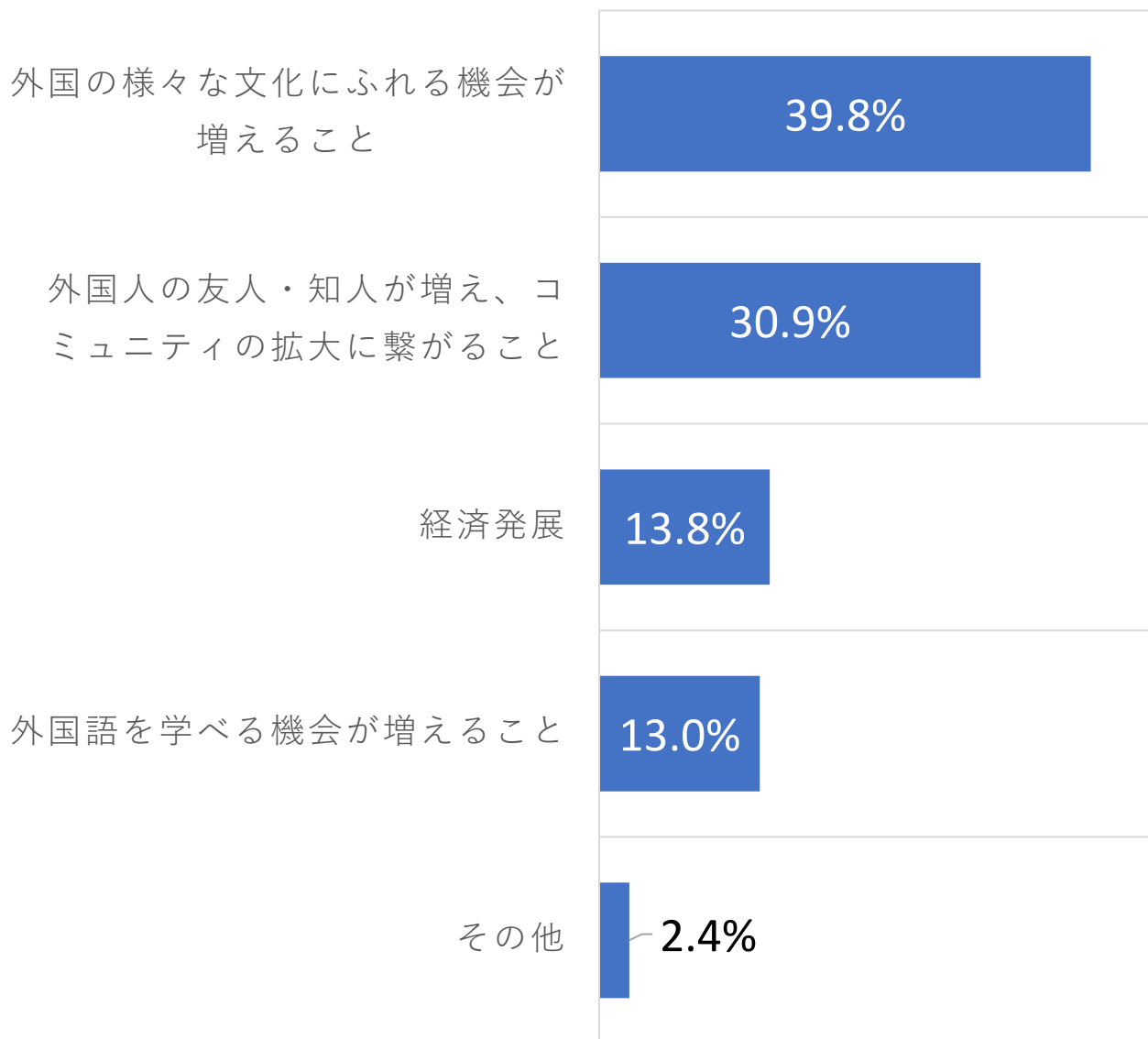
「全くない」と回答した人は13%で、外国人と接する機会があった日本人が8割以上となっています。

Q6.Q5で、「よくある」「時々ある」と答えた方は、
どこで接点がありますか。（複数回答あり）



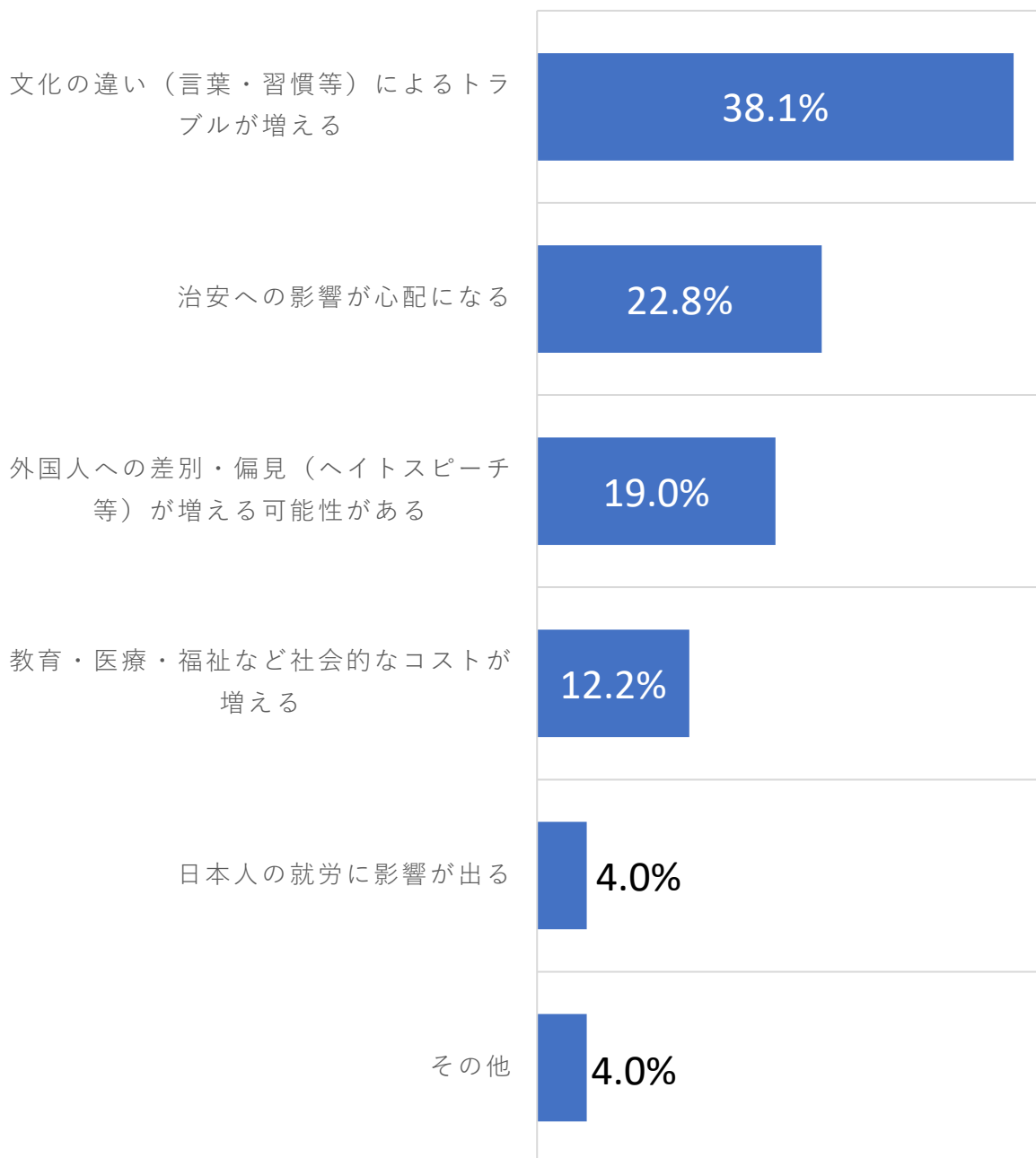
外国人と接する機会として多く寄せられた回答は、「仕事関係」が
26.7%と最も多く、次いで「友人・知人」が19.4%となっています。

Q7.西東京市には現在約6,500人の外国人が暮らしており、10年前と比較し約1.9倍に増加しています。今後は、さらなる外国人人口の増加が見込まれますが、西東京市内に外国人が増えることで期待できることはどのようなことだと思いますか。（複数回答あり）



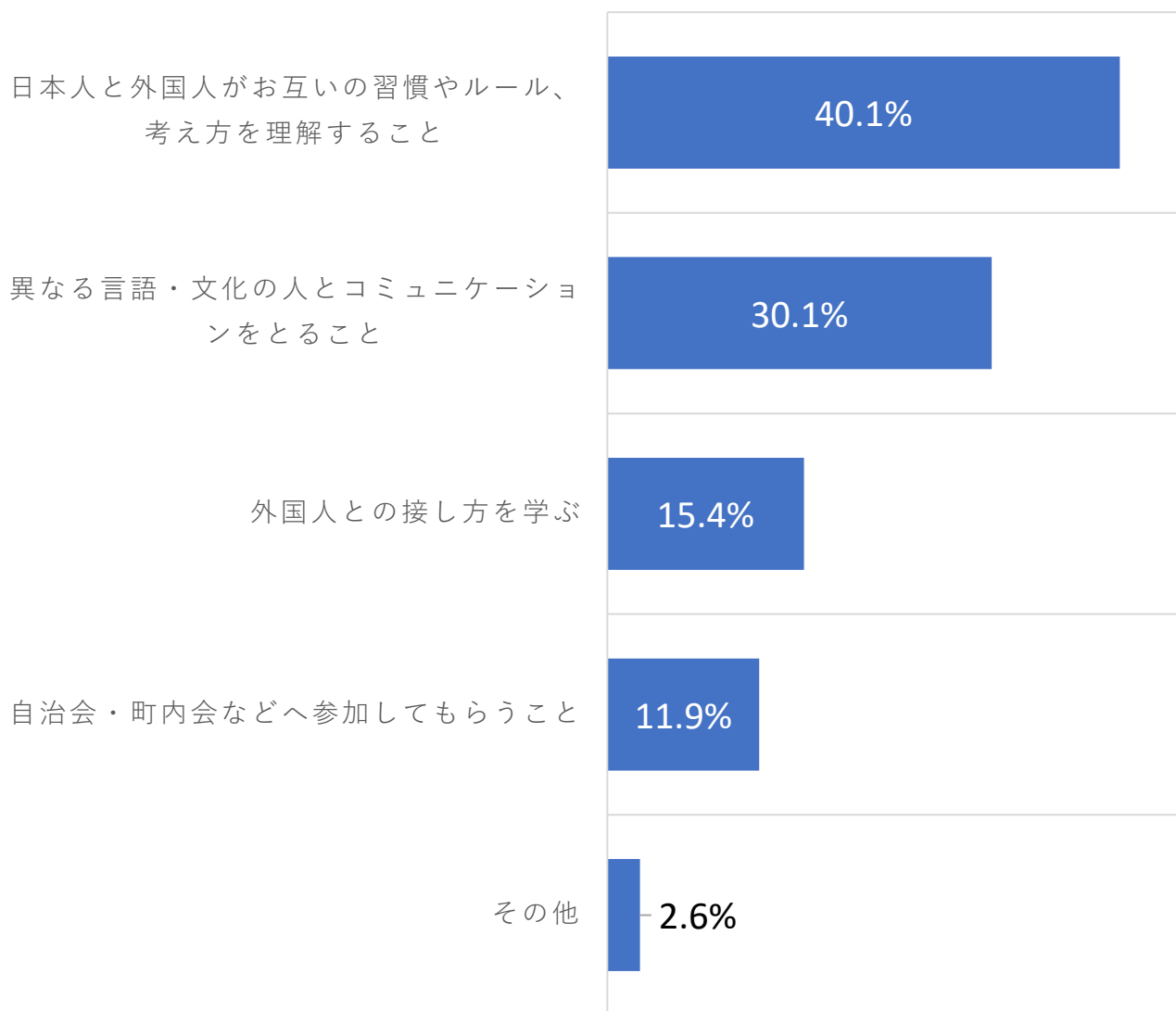
外国人人口の増加により、日本人が期待することとして「外国の様々な文化にふれる機会が増えること」が39.8%と最も多く、次いで「外国人の友人・知人が増え、コミュニティの拡大に繋がること」が30.9%となっています。

**Q8.西東京市内に外国人が増えることで気になることは
ありますか。（複数回答あり）**



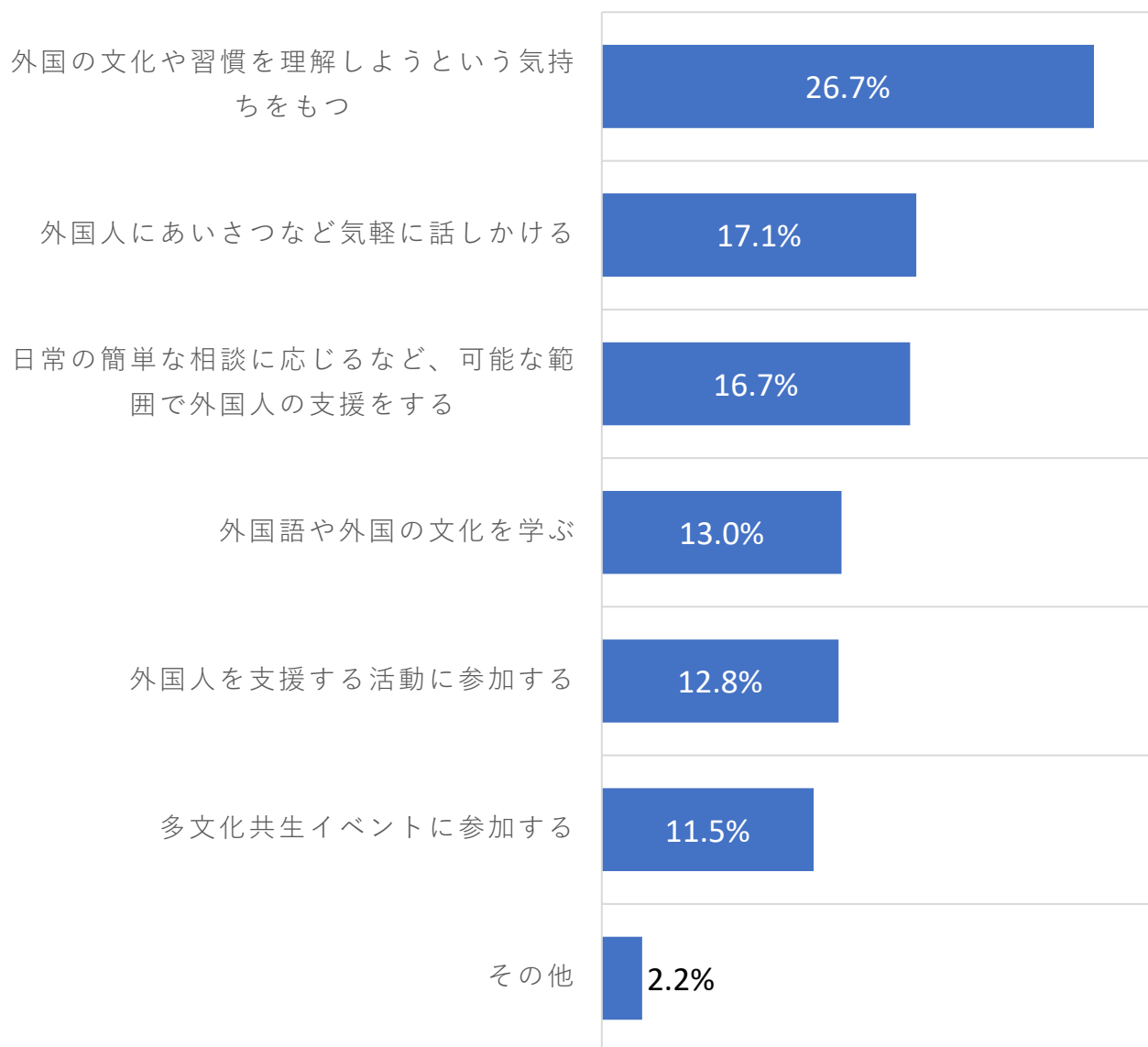
外国人人口の増加により、日本人が気になることについては、「文化の違いによるトラブルの増加」が38.1%と最も多く、次いで「治安への影響が心配になる」が22.8%となっています。

**Q9.外国人と地域で共に暮らすとき、
取り組むと良いと思うことはどのようなことですか。
(複数回答あり)**



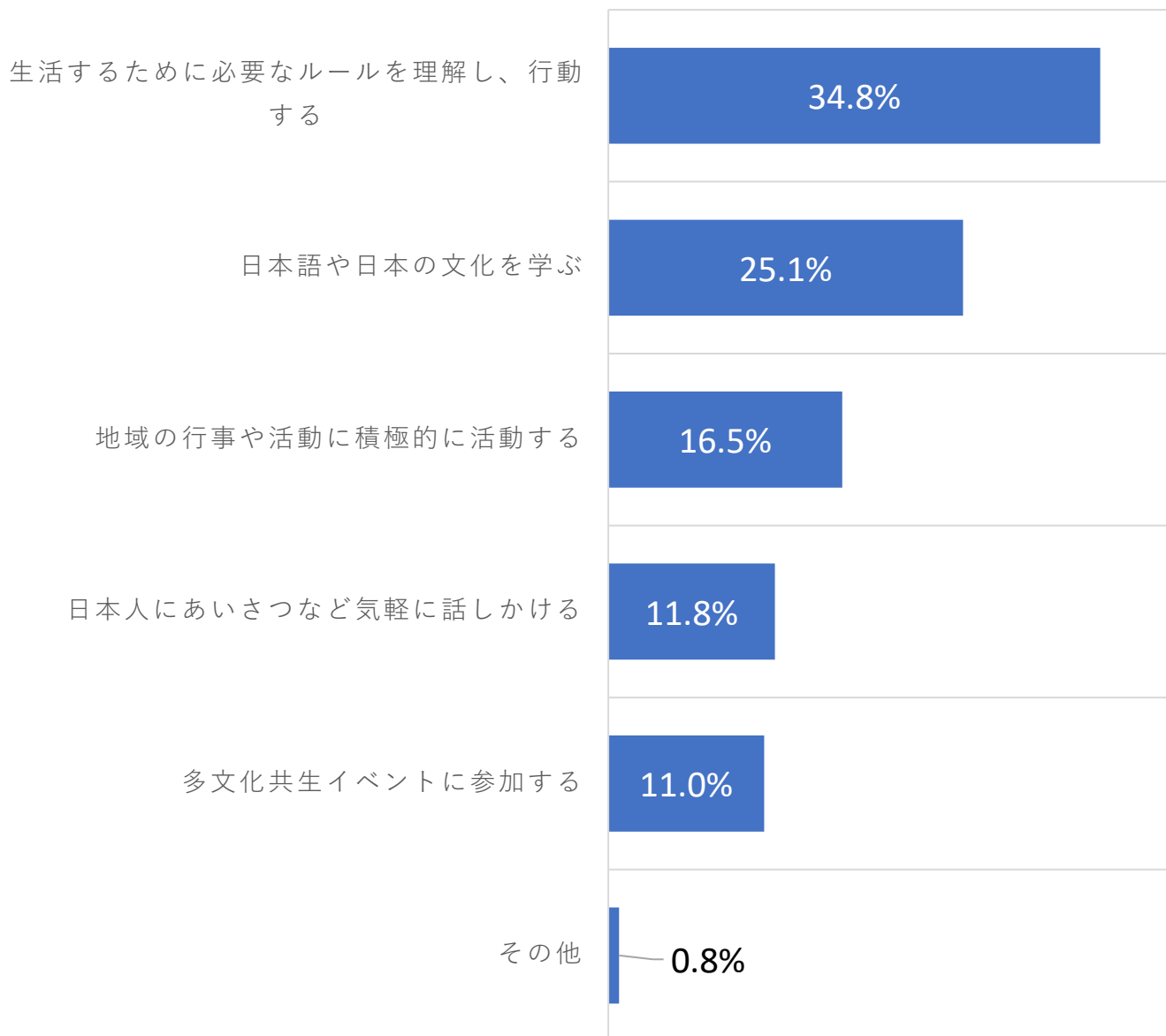
外国人と地域で共に暮らすとき、取り組むと良いと思うことについては、「日本人と外国人がお互いの習慣やルール、考え方を理解する」が**40.1%**と最も多く、次いで「異なる言語・文化の人とコミュニケーションをとること」が**30.1%**となっています。

Q10.日本人と外国人がお互いより住みやすいまちにするために、あなたができることは何だと思いますか。
(複数回答あり)



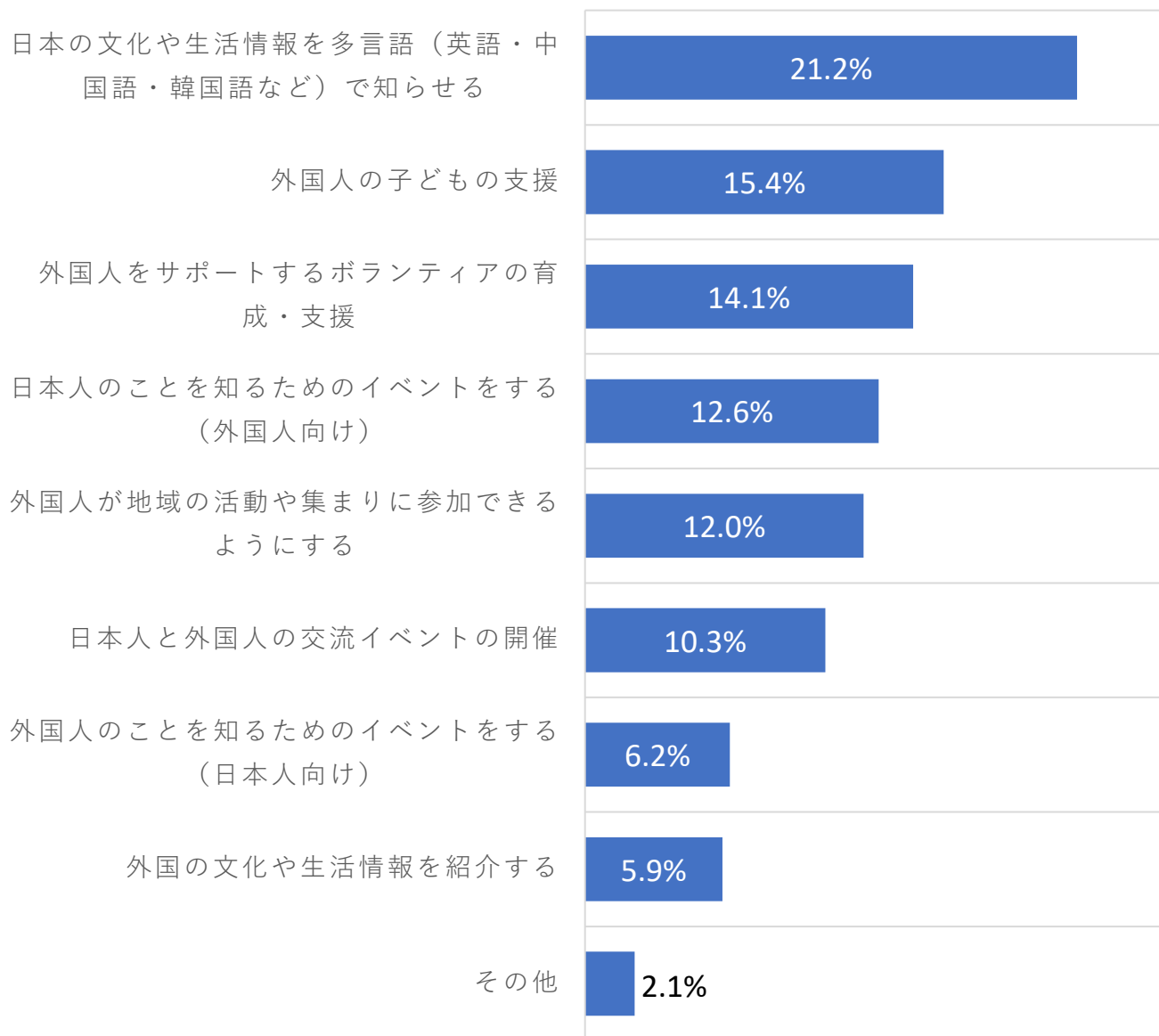
日本人と外国人がお互いより住みやすいまちにするためにできることについては、「外国の文化や習慣を理解しようという気持ちをもつ」と回答した人が**26.7%**と最も多く、次いで「外国人にあいさつなど気軽に話しかける」が**17.1%**、「日常の簡単な相談に応じるなど、可能な範囲で外国人の支援をする」が**16.7%**となっています。

Q11.日本人と外国人がお互いより住みやすいまちにするために、外国人に期待することは何ですか。
(複数回答あり)



日本人と外国人がお互いより住みやすいまちにするために、外国人に期待することについては、「生活するために必要なルールを理解し、行動する」が**34.8%**と最も多く、次いで「日本語や日本の文化を学ぶ」が**25.1%**となっています。

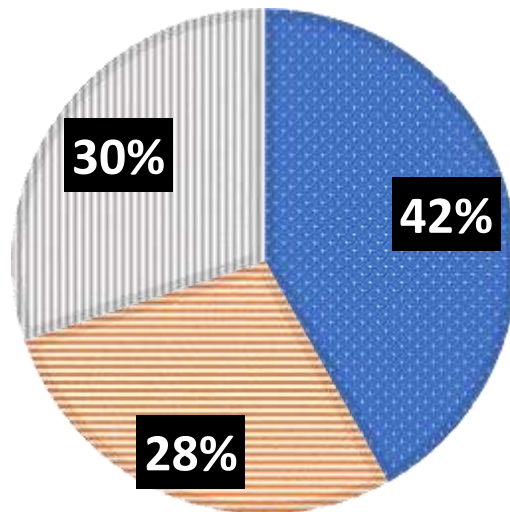
Q12.日本人と外国人がお互いより住みやすいまちにするために、西東京市がより充実させるべきだと思うことを3つ選んでください。（複数回答あり）



日本人と外国人がお互いより住みやすいまちにするため、西東京市がより充実させるべきことについては、「日本の文化や生活情報を多言語で知らせる」が21.2%と最も多く、次いで「外国人の子どもの支援」が15.4%、「外国人をサポートするボランティアの育成・支援」が14.1%となっています。

Q13.「西東京市多文化共生センター」では、日常生活についての相談や、多言語での情報提供などを行っています。あなたは、「西東京市多文化共生センター」を知っていますか。

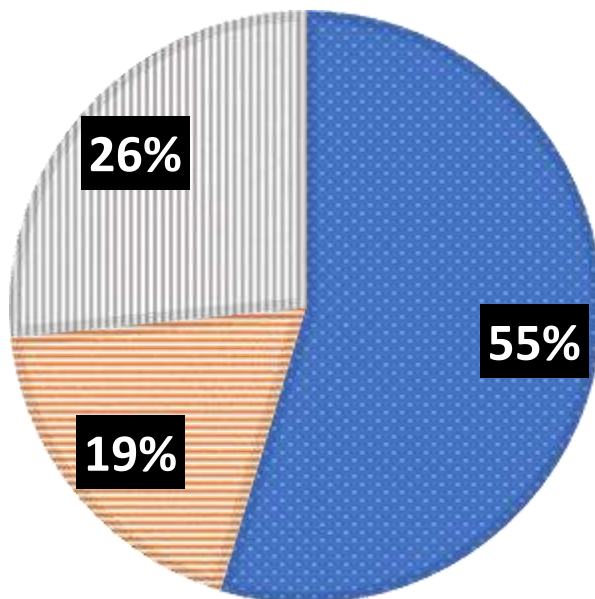
■ 名前だけ知っている ■ 利用したことがある ■ 知らない



「西東京市多文化共生センター」の認知度については、「名前だけ知っている」と「利用したことがある」と回答した人を合わせると7割となっています。

Q14.外国人にも伝わりやすい日本語に言い換えたものを
「やさしい日本語」と言います。
「やさしい日本語」を知っていますか。

■ 知っている ■ 聞いたことはあるが、よく知らない ■ 知らない



「やさしい日本語」の認知度については、「知っている」と回答した人が55%、「知っている」と「聞いたことはあるが、よく知らない」と回答した人を合わせると74%となっています。

Q15.西東京市における多文化共生について、ご意見等がありましたら記入してください。

※自由回答65件の中から、代表的なものについて抜粋・要約した内容を以下に記載しました。

【主な意見】

[日本の文化・ルール・マナーへの理解について]

- ゴミ出し等のルールや公共の場での振る舞い方で気になることが時折ある。
- 外国の人には西東京市のルール、日本のルールを守ってほしいが、そのためにはまず、生活する上で必要なルールなどをきちんと発信していかなければいけないと思う。
- 外国人が日本語だけではなく、日本の文化やマナーを学ぶ場をつくってほしい。

[言葉・情報伝達について]

- 日本語学習支援が必要だと思う。
- やさしい日本語がもっと普及してほしい。
- 公的なサービスは複数言語にしてほしい。
- 外国人に案内できるよう、市HPに外国人向けの情報をまとめたページをつくってほしい。

[交流について]

- 多文化共生に関する活動に参加してみたい。外国人と出会いたいけれど、そういう場を知らない。
- 外国人と接触する機会が少ない。もっと色々な場を利用して、交流できる様になると良いのではないかな。その様な場の情報拡散にも力を入れて欲しい。
- 日本と外国の子どもたちの交流の機会が増えたらいいと思う。

[子どもについて]

- 外国人の子どもへの支援が必要だと思う。
- 外国人の子どもが増えているので、日本語教室を充実させてほしい。

[ボランティアについて]

- 市とボランティアの有機的な連携が取れたらいいと思う。
- 市から日本語ボランティア教室へもっと支援があってもいいと思う。

[多文化共生センターについて]

- 多文化共生センターがあることは知っているが、いつどこで何をしているのかよく分からないので、掲示板やチラシだけでなくホームページやSNSなどでもっとアナウンスをして欲しい。
- 外国人が転入した際に、町内会や多文化共生センターを積極的に案内してほしい。

[多文化共生について]

- 「多文化共生」という言葉をもっと周知してはどうか。
- 外国人、日本人分け隔てなく生活していくことだと思う。
- 何でもかんでも外国人に合わせていくことが正しいとは思わない。
- 外国人のための多文化共生は必要ないと思う。

[その他]

- これから外国の住民が増えるのか減るのか、またその理由が分かっているのであれば知りたい。
- 西東京市特有の取り組みがあれば知りたい。

西東京市多文化共生推進指針策定に向けたアンケート調査（日本人向け）

問1 性別は何ですか。(1つだけ選んでください)

1 男性	2 女性	3 その他	4 答えない
------	------	-------	--------

問2 何歳ですか。(1つだけ選んでください)

1 18～19 歳	3 30～39 歳	5 50～59 歳	7 70 歳以上
2 20～29 歳	4 40～49 歳	6 60～69 歳	

問3 どこに住んでいますか。(1つだけ選んでください)

1 田無町	7 向台町	13 富士町	19 ひばりが丘北
2 南町	8 芝久保町	14 中町	20 栄町
3 西原町	9 新町	15 東町	21 北町
4 緑町	10 柳沢	16 泉町	22 下保谷
5 谷戸町	11 東伏見	17 住吉町	
6 北原町	12 保谷町	18 ひばりが丘	

問4 「多文化共生」という言葉を聞いたことがありますか。(1つだけ選んでください)

1 今回初めて聞いた
2 聞いたことはあるが、意味は知らなかった
3 聞いたことがあり、意味も知っていた

問5 日常生活の中で外国人と接する機会がありますか。(1つだけ選んでください)

1 よくある	3 ほとんどない
2 時々ある	4 全くない

問6 「1 よくある」「2 時々ある」と答えた方は、どこで接点がありますか。(複数回答可)

1 家族
2 学校
3 友人・知人
4 仕事関係
5 近所付き合いや買い物などの日常生活の場
6 趣味や習い事の場
7 その他()

問7 西東京市には現在約 6,500 人の外国人が暮らし、10 年前と比較し約 1.9 倍に増加しています。今後は、さらなる外国人人口の増加が見込まれますが、西東京市内に外国人が増えることで期待できることはどのようなことだと思いますか。(複数回答可)

- 1 外国の様々な文化にふれる機会が増えること
- 2 外国語を学べる機会が増えること
- 3 外国人の友人・知人が増え、コミュニティの拡大に繋がること
- 4 経済発展
- 5 その他()

問8 西東京市内に外国人が増えることで気になることはありますか。(複数回答可)

- 1 治安への影響が心配になる
- 2 文化の違い(言葉・習慣等)によるトラブルが増える
- 3 教育・医療・福祉など社会的なコストが増える
- 4 外国人への差別・偏見(ヘイトスピーチ等)が増える可能性がある
- 5 日本人の就労に影響が出る
- 6 その他()

問9 外国人と地域で共に暮らすとき、取り組むと良いと思うことはどのようなことですか。(複数回答可)

- 1 外国人との接し方を学ぶ
- 2 異なる言語・文化の人とコミュニケーションをとること
- 3 日本人と外国人がお互いの習慣やルール、考え方を理解すること
- 4 自治会・町内会などへ参加してもらうこと
- 5 その他()

問10 日本人と外国人がお互いより住みやすいまちにするために、あなたができることは何だと思いますか。(複数回答可)

- 1 外国の文化や習慣を理解しようとする気持ちをもつ
- 2 外国人にあいさつなど気軽に話しかける
- 3 日常の簡単な相談に応じるなど、可能な範囲で外国人の支援をする
- 4 外国人を支援する活動に参加する
- 5 外国語や外国の文化を学ぶ
- 6 多文化共生イベントに参加する
- 7 その他()

問 11 日本人と外国人がお互いより住みやすいまちにするために、外国人に期待することは何ですか。(複数回答可)

- 1 日本人にあいさつなど気軽に話しかける
- 2 地域の行事や活用に積極的に参加する
- 3 多文化共生イベントに参加する
- 4 日本語や日本の文化を学ぶ
- 5 生活するために必要なルールを理解し、行動する
- 6 その他()

問 12 日本人と外国人がお互いより住みやすいまちにするために、西東京市がより充実させるべきだと思うことを3つ選択してください。

- 1 日本の文化や生活情報を多言語(英語・中国語・韓国語など)で知らせる
- 2 日本人と外国人の交流イベントの開催
- 3 外国人の子どもの支援
- 4 外国の文化や生活情報を紹介する
- 5 外国人をサポートするボランティアの育成・支援
- 6 外国人のことを知るためのイベントをする(日本人向け)
- 7 日本人のことを知るためのイベントをする(外国人向け)
- 8 外国人が地域の活動や集まりに参加できるようにする
- 9 その他()

問 13 「西東京市多文化共生センター」では、日常生活についての相談や、多言語での情報提供などを行っています。あなたは、「西東京市多文化共生センター」を知っていますか。(1つだけ選んでください)

- 1 名前だけ知っている
- 2 利用したことがある
- 3 知らない

問 14 外国人にも伝わりやすい日本語に言い換えたものを「やさしい日本語」と言います。「やさしい日本語」を知っていますか。(1つだけ選んでください)

- 1 知っている
- 2 聞いたことはあるが、よく知らない
- 3 知らない

問 15 西東京市における多文化共生について、ご意見等がありましたら記入してください。